

日中友好新聞

大阪府連通信 2019年6月号

日本中国友好協会
大阪府連合会
〒530-0012
大阪市北区
芝田2-3-19
東洋ビル本館207
TEL06-6372-8131
FAX06-6372-8132
郵便振替口座
00970-5-8978
E-mail: info@
jcfaosaka.org
http://
jcfaosaka.org/

日中68大会 帰国者2世の生活支援をよびかけ

城北新支部結成を発言

日本中国友好協会第68回大会が、6月1〜2日東京都台東区民会館で、全国から258名の代議員、評議員等が集まり開催されました。大阪から13名、西支部から5名が参加、初日の全体会議では大阪府連山本副会長が米・中貿易摩擦の本質を、中国に体制転換を求め、異常な攻撃にあると、佐藤倫理城北支部長は2月の新支部結成について発言されました。2日目の分散会は21の少人数グループに、13名が分れて討論に参加しました。大村会長は中国建国70年、改憲阻止と日中友好の大切さを訴えました。中国大使館の倪健参事官は協会の一貫した不再戦平和活動と国民の中での日中友好活動を評価され、民間交流を今後とも進めて行くこととあいさつされました。

大会での発言は、帰国者2世の生活支援について多くの発言があり、川崎支部結成と1000名をめざす取り組みが紹介されました。大会宣言は若い女性評議員が提案、拍手で承認され、大会は井上久士新会長を選出し終了しました。



太極拳の基本原則と身体づくり講座

令和元年5月19日、大阪市北区の中津北スポーツセンター多目的室で、西支部主催『太極拳学習実践講座』に33名が参加して開催されました。指導は恒岡正勝先生、テーマは「動ける身体をつくる」。人間の骨格やゆるめて身体を動かすこと、正しい姿勢で立つことの大切さを説明されました。骨格図や筋肉図を見ながら、目で見ることも、簡単に触れることでもできない深層筋や関節に様々な方法で意識の焦点を当てていくワークショップ。二人でペアを組み、お互いに



令和元年5月19日、大阪市北区の中津北スポーツセンター多目的室で、西支部主催『太極拳学習実践講座』に33名が参加して開催されました。指導は恒岡正勝先生、テーマは「動ける身体をつくる」。人間の骨格やゆるめて身体を動かすこと、正しい姿勢で立つことの大切さを説明されました。骨格図や筋肉図を見ながら、目で見ることも、簡単に触れることでもできない深層筋や関節に様々な方法で意識の焦点を当てていくワークショップ。二人でペアを組み、お互いに

花のきりえ展 描き方に工夫が

恒例となった「花のきりえ展」は、梅雨も真近の6月4日〜9日、長居植物園で開かれました。全大阪きりえ連絡会の秋の「全大阪きりえ美術展」と並ぶ、花を主題とするきりえ展。



今年も49人の作者がこの1年で見つけた珍しい花や愛らしい花、風景の中で出会った優しい花々をきりえで美しく表現しました。

バラやひまわり、紫陽花、桜や牡丹などなじみの花も、繊細に大胆に個性的な表現一杯です。リスボンの夾竹桃や五箇山の立葵、山田池のハスや葛城山のツツジなど、風景の中の花の描き方にもそれぞれの工法が見えて、

前田 尋

下定講演会 令和を解説

5月29日府連文化講座シリーズ第1回講演会、漢詩、漢文に親しもうー元号「令和」にもふれてーが開かれ33名が熱心に聞き入りました。

中国古典文学研究者の下定雅弘岡山大学名誉教授は、新元号「令和」は中国の古典世界における由緒正しい語で、現代の世界と社会に最も必要な共生の思想を具現したものととして、漢字文化圏の



きりえで創るうちわ講習会

6月30日(水) 14時から
日中文化教室205号室

講師：近藤好幸さん

参加費 1000円(材料代を含む)
初心者の方大いに歓迎、懇切丁寧な指導です。道具などお貸しします。

共同の標語たるにふさわしい、やさしく麗しい意義を持つ言葉だと、多くの資料を解説しながら説明されました。中国文学の基本について、漢語は漢民族の言語で、中国人の9割以上が話している。漢語の構成などと、「律詩」の3つの規則も説明されました。

第65回大阪府連大会を告示します

大阪府連会長 渡辺武

6月23日(日) 13:30

国労会館 議案書は別紙で提案
仲間増やしや不再戦平和、文化活動など討議・交流します。
終了後、懇親会(会費3,000円)

この3年で大きく変化した暮らし

中国最新報告③ 福建省廈門と福州を訪ねて

とても快適な廈門の

ビジネスホテル

廈門では、宣門必思廈門火車酒店(Hotel)に宿泊。有名なホテルでなくネット予約したホテル。どのようなホテルか心配したが、完全な日本型ビジネスホテルであった。

最近できたようで部屋の内装は明るく快適。中国で安いホテルはシャワーの出が悪いことやドアが閉まりにくいなどトラブルがつきものだが、このホテルの設備はしっかりしていた。

ホテルの場所も高速鉄道(新幹線)厦門南駅近くにあり至極便利である。宿泊料も1泊朝食付きで5100円とお手頃価格。

セキュリティは

格段に厳しいものに

ホテルのセキュリティは、格段に厳しいものになってきた。たとえば、エレベーターのセキュリティも3年前と比べて、大変厳しい。エレベーターに乗って行先のボタンを押しても、ルームカードがなければ動かない仕組みになっていた。つまり、宿泊者以外の者がホテルに入りエレベーターに乗っても動かすことはできないのである。

訪問者はフロントで手続きをすればエレベーターカードを渡してくれる。夜になると警備員がエレベーターの前に机を置いて訪問者をチェックしていた。

コンビニでも

スマホ決済

ホテルの隣にあるコンビニへ買い物に行った。支払いをもたもたと現金でしている横で、何人も客が買った品物にスマホをかざしてレジを済ませて出ていく。店員は買う人を見向き

もしないで私の現金支払いの相手をしてくれ

(堺支部 浅田勝美)



笠原十九二さん講演会

日本は中国で何をしたか

8月25日(日) 13:30

エル・おおさか南館5F

南京事件研究「日中戦争全史」著者が語る

参加費 1000円

東大阪支部総会 帰国者との共生に力を

5月17日、第8回支部総会を13名が参加して行いました。総会初参加の方のための自己紹介では「もっと勉強したい」と提案、自治会長も援助するとして「日中は平和にかかわる団体と知り入会」「大学時代の集まりで日中の知り合いに勧められ、平日なので参加した」「勉強になっていく、入って良かった」などの発言を聞き、日中友好運動は常に学習することの大切さを痛感しました。

さらに「この運動は放せない東大阪市に比べて小さい、もっと大きくしたい」「地域で知って帰国者とのトラブル、日

本人と仲良くない、住宅で知り合いの中国人6人と交流、帰国者中国人に組織作ってくれと提案、自治会長も援助するとして「日中は平和にかかわる団体と知り入会」「大学時代の集まりで日中の知り合いに勧められ、平日なので参加した」「勉強になっていく、入って良かった」などの発言を聞き、日中友好運動は常に学習することの大切さを痛感しました。

「この運動は放せない東大阪市に比べて小さい、もっと大きくしたい」「地域で知って帰国者とのトラブル、日

栗山 俊子

堺支部 第4回市民講座

日本と中国の関係をどうする??

5月19日「第4回市民公開講座」がサンスクエア堺で開催されました。いっせいで地方選挙後の取り組みではありましたが47名参加し、はじめに、まぎーマモル一座によるの鮮やかなマジックバルーンショーがあり、バルーンのおみやげもあり会場が和みました。

「いま考えよう・・・日本と中国の関係はどうする」テーマの小牧薫さんの講演について、アンケートには、「難しいことではあるが、負の遺産・加害の歴史を次世代に正しく伝え続ける

いくことの重要性を再認識させてもらいました」「政治体制に関らず、日本でも中国でも若い人達への歴史教育の大切さを思わされた」



「小学校の教科書・教師がどういう姿勢に立つか、組合などの共同学習行動が必要。良心にしたがって歴史をつくる。」

小林さんの話を聞く会

5月23日、女性部第5回学習会「反戦平和の歩みを語る」を15名の参加で行いました。

元府連副委員長の小林徳子さんが満州時代の地図を示しながら、1930年北朝鮮・清津で生まれ、フフホトや長春まで10カ所を移動、中国人民解放軍の看護師として、学習しながら行動し「人民のために奉仕する」精神が身につく、25年間の貴重な体験は帰国後の活動に生かされたと90歳を迎えても元気に話されました。



また、今後の学習・講演会ではどのような内容を希望しますか?には、現代中国の様子・日中交流の歴史・日中戦争問題(歴史認識問題)に多くの希望があり、どのような行事を希望しますか?には、音楽会や演奏会・史跡探索・春節・お月見・料理交流会・食事交流会に多くの希望がありました。

ご参加、ご支援をくださいました団体、そして皆様方にお礼申し上げます。 上村 康夫